

「さかなとふれあう！水路で釣り体験&釣れた魚を観察してみよう」を開催しました！

令和6年6月1日(土曜日)に、美浦村舟子水神宮前の水路において、家族参加型の釣り体験と釣れた魚の観察を通して、霞ヶ浦に生息する魚とふれあい、霞ヶ浦をより身近に感じることにより、霞ヶ浦浄化の意識の向上を図ることを目的に、標記イベントを実施しました。

前日まで雨の心配がありましたが、当日は無事に晴れ、予定通り、美浦村舟子水神宮前の水路で実施することができました。

釣り体験の前には、水辺の事故を防ぐライフジャケットについて説明があり、実際に着用して釣りに臨みました。釣り体験では、釣りの仕方やコツについて解説し、釣れた魚についての説明を交えながら、参加者が釣った魚やスタッフが用意した魚を観察しました。フナ、コイ、タナゴ、モツゴ、ブルーギル、ドジョウ等、バリエーションに富んだ魚が釣れ、驚きや喜びの声が上がりました。

『初めての釣り体験でしたが楽しかった』、『沢山釣れて嬉しかった。こんなに種類がいるとは思わなかった』等の御意見がありました。



開会式（委員長挨拶）



開会式（植生浄化施設説明）



開会式（ライフジャケット説明）



釣り体験様子



釣り指導様子



魚GET！

釣り体験の後は、NPO法人水辺基盤協会吉田氏から霞ヶ浦に棲む「鯉」の説明があり、その鯉を使ったメンチカツバーガー&白魚の佃煮を配布しました。

メンチカツバーガーはその場で食べていただきました。

『泥臭さがなく、とても美味しかったです』『まるでお肉のようだった』等の意見が寄せられました。



魚の観察



閉会式（鯉の説明）



ハンバーガー試食

閉会式の後は、希望者を募り、「霞ヶ浦冒険ツアー」と称して、普段はなかなか入れない植生浄化施設（魚道）の中を楽しく探検しました。



探検に出発！

今後のイベント等の開催に当たっては、皆さんからの声を参考にさせていただきます。  
御参加いただいた皆さま、ありがとうございました！



集合写真